

講義コード	11C0117800	授業形態	講義	事前登録の有無	なし	担当教員	浅子 和美	開講期	第1期
科目名	日本経済論1					浅子 和美		第1期	
履修前提条件						備考			
授業の目的	戦後の日本経済が歩んだ軌跡を回顧すると同時に、今日の日本経済の現状と抱える課題を概観する。「日本経済論2」は続編。								
到達目標	戦後の日本経済が歩んだ軌跡を理解し、今日の日本経済の現状と抱える課題を説明できる。								
授業外学修内容・ 授業外学修時間数	教科書の該当箇所を事前に読み、授業中にとったノートをチェックするなど、予習・復習を合わせて60時間以上の授業外学修を行うこと。								
授業計画	【第1回】日本経済を捉える（1） 【第2回】日本経済を捉える（2） 【第3回】日本経済を捉える（3） 【第4回】日本経済の歩み1：高度成長から低成長へ（1） 【第5回】日本経済の歩み1：高度成長から低成長へ（2） 【第6回】日本経済の歩み2：バブル経済、長期不況、日本再生への道（1） 【第7回】日本経済の歩み2：バブル経済、長期不況、日本再生への道（2） 【第8回】日本経済の歩み2：バブル経済、長期不況、日本再生への道（3） 【第9回】日本経済の歩み3：東日本大震災とアベノミクス（1） 【第10回】日本経済の歩み3：東日本大震災とアベノミクス（2） 【第11回】企業活動：グローバル化と日本の企業システムの変化（1） 【第12回】企業活動：グローバル化と日本の企業システムの変化（2） 【第13回】労働：すべての人が働きやすい社会に向けて（1） 【第14回】労働：すべての人が働きやすい社会に向けて（2） 【第15回】まとめ								
成績評価の方法	授業中の時間をあてて行う3回ないし4回の小テストと、期末試験の結果による。小テストは授業中の受験が鉄則であり、レポート等による代替は受け付けない。								
フィードバックの内容	小テストの結果は速やかに講評する。								
教科書	『入門・日本経済（第5版）』浅子和美・飯塚信夫・篠原総一（編）（有斐閣）2015年								
指定図書									
参考書	『グラフィック経済学（第2版）』浅子和美・石黒順子（新世社）2015年								
教員からのお知らせ									
オフィスアワー	本授業に関する質問・相談は、学部学科にて定めるオフィスアワーにて受け付けます。								
その他									